

周産期死亡

(周産期死亡の原因)
(Causes of perinatal death)

表 8.12 死因・母側病態一児側病態別にみた妊娠満
Table 8.12 Perinatal deaths and percent distribution by
mother) : Japan, 1988

国際基本 分類番号 ICD-9 International detailed list code	死 因 (児 側 病 態) Causes of foetal death on child	母 側					
		総 数 Total	総 数 Total		760 現在の妊娠 とは無関係 の場合はあり うる母体によ る病態による 胎児又は新 生児の障 害	761 母体の妊娠 異常による 胎盤、臍帶 及び卵膜の 異常による 胎児又は新 生児の障 害	763 母側病態の 記載のない もの
			760 現在の妊娠 とは無関係 の場合はあり うる母体によ る病態による 胎児又は新 生児の障 害	761 母体の妊娠 異常による 胎盤、臍帶 及び卵膜の 異常による 胎児又は新 生児の障 害			
	周産期死亡数 Perinatal deaths	8 508	535	773	2 301	288	4 611
	母側病態別百分率 Percentage distribution of maternal condition	100.0	6.3	9.1	27.0	3.4	54.2
XIV	総 数 Total	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
740	先天性異常常	18.7	9.3	28.5	2.7	16.7	26.2
741	無脳症及び類似異常	3.2	—	2.2	0.2	0.7	5.5
742	脊椎裂	0.2	—	—	—	0.7	0.3
743	神経系のその他先天性異常常	1.4	0.6	1.7	0.1	2.1	2.0
744	眼の先天性異常常	0.0	—	—	—	—	0.0
745	耳、顔及び頸の先天性異常常	0.0	—	—	0.1	—	0.0
746	心臓球の異常常及び心中隔閉鎖異常常	0.8	0.4	1.0	0.1	0.7	1.1
747	心臓のその他の先天性異常常	2.3	1.5	2.5	0.5	3.5	3.3
748	循環系のその他の先天性異常常	1.5	1.1	2.2	0.4	1.7	2.0
749	呼吸系の先天性異常常	1.6	0.6	6.0	0.0	1.7	1.7
750	口蓋裂及び唇裂	0.2	0.2	0.1	0.1	—	0.3
751	上部消化管のその他の先天性異常常	0.2	0.2	0.5	0.1	—	0.2
752	消化系のその他の先天性異常常	0.3	0.4	0.8	0.1	—	0.4
753	生殖器の先天性異常常	0.0	0.2	—	0.0	—	—
754	泌尿器の先天性異常常	0.5	0.2	1.4	—	1.0	0.6
755	主要先天性筋骨格異常常	0.0	—	0.1	0.0	—	—
756	四肢のその他の先天性筋骨格異常常	0.0	—	—	0.3	0.0	—
757	その他の先天性筋骨格異常常	2.3	1.5	3.1	0.3	2.1	3.2
758	外皮の先天性異常常	—	—	—	—	—	—
759	染色体異常常	0.8	0.7	1.7	0.2	1.0	0.9
XV	周産期に発生した主要病態(760~763を除く)	79.0	88.6	69.1	96.9	79.5	70.7
764	胎児の発育遅延及び胎児の栄養失調	2.0	5.0	1.6	2.5	0.7	1.5
765	妊娠期間短縮に関連した障害及び詳細不明の低出産体重児	1.8	3.4	5.8	1.1	1.4	1.2
766	過期妊娠及び高出産体重児に関する障害	0.1	0.2	—	0.1	1.4	0.1
767	出産時外傷	1.9	1.7	1.7	1.0	5.6	2.2
768	子宮内低酸素症及び分娩致死	3.7	3.4	2.8	6.8	12.8	1.8
769	呼吸窮迫症候群	3.8	4.5	11.0	1.0	3.5	3.9
770	胎児及び新生児のその他の呼吸器病態	8.5	9.7	16.2	3.8	12.5	9.1
771	周産期に特異的な感染	1.0	1.1	2.7	0.5	0.3	1.1
772	胎児及び新生児の出血	0.8	0.4	1.0	0.5	1.7	0.9
773	同種免疫による胎児又は新生児溶血性疾患	0.1	0.2	—	—	0.1	—
774	その他の周産期黄疸	0.1	—	—	—	0.1	—
775	胎児及び新生児に特異的な内分泌及び代謝障害	0.5	0.4	0.4	0.2	1.4	0.7
776	胎児及び新生児の血液障害	0.3	0.4	1.0	0.2	1.4	0.2
777	消化系の周産期障害	0.1	—	—	—	0.2	—
778	胎児及び新生児の外皮及び体温調節に関する病態	2.3	2.1	3.5	0.2	16.0	2.2
779	周産期に発生したその他の診断名不明確の病態	52.1	56.3	21.3	79.0	20.8	45.3
.6	妊娠中期絶(胎児)	0.7	1.5	0.3	0.1	0.7	1.1
.8	その他の先天性弱質	2.9	3.6	4.1	2.7	3.8	2.7
.9	詳細の先天性弱質	48.4	51.2	16.9	76.2	16.3	41.5
.9A	先天性軟質児死	0.2	0.2	0.6	0.0	—	0.2
.9B	子宮内胎児死	1.2	0.6	0.3	1.9	—	1.2
.9C	その他の先天性弱質	8.3	9.2	3.2	10.0	2.1	8.5
.9D	その他の先天性弱質	0.0	—	—	—	—	0.0
.9E	その他の先天性弱質	38.7	41.3	12.8	64.4	14.2	31.5
I~XVI(XIV, XVを除く) XVII(E)	その他の先天性弱質	2.3	2.1	2.5	0.4	3.8	3.1
再	その他の先天性弱質	0.6	0.2	0.1	0.0	0.3	1.1
掲	その他の先天性弱質	—	—	—	—	—	—

28週以後の死産-早期新生児死亡別周産期死亡数及び百分率
causes of death (categorized for child and subcategorized for

Perinatal deaths

昭和63年

総 数 Total	病 態 Maternal condition				総 数 Total	早期 新 生 児 死 亡 Early neonatal deaths					
	妊娠満28週以後の死産 Foetal deaths of 28 weeks and over of gestation	760 現在の妊娠 とは無関係 の場合もありうる母体によ る病態による胎児又は新 生児の障害	761 母体の妊娠 異常による胎盤、臍帶 及び卵膜の異常による胎 児又は新生児の障害	762 その他の分娩による胎児又 は新生児の障害		760 現在の妊娠 とは無関係 の場合もありうる母体によ る病態による胎児又は新 生児の障害	761 母体の妊娠 異常による胎盤、臍帶 及び卵膜の異常による胎 児又は新生児の障害	762 その他の分娩による胎児又 は新生児の障害	763 母側病態の記載のないもの		
	760 現在の妊娠 とは無関係 の場合もありうる母体によ る病態による胎児又は新 生児の障害	761 母体の妊娠 異常による胎盤、臍帶 及び卵膜の異常による胎 児又は新生児の障害	762 その他の分娩による胎児又 は新生児の障害	763 母側病態の記載のないもの		760 現在の妊娠 とは無関係 の場合もありうる母体によ る病態による胎児又は新 生児の障害	761 母体の妊娠 異常による胎盤、臍帶 及び卵膜の異常による胎 児又は新生児の障害	762 その他の分娩による胎児又 は新生児の障害	763 母側病態の記載のないもの		
5 759	382	293	2 070	98	2 916	2 749	153	480	231	190	1 695
67.7	4.5	3.4	24.3	1.2	34.3	32.3	1.8	5.6	2.7	2.2	19.9
100.0	6.6	5.1	35.9	1.7	50.6	100.0	5.6	17.5	8.4	6.9	61.7
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
12.7	4.5	25.3	1.8	4.1	20.6	31.1	21.6	30.4	10.4	23.2	35.9
4.3	—	4.1	0.1	—	7.9	1.1	—	1.0	0.4	1.1	1.4
0.1	—	—	—	—	0.2	0.4	—	—	—	1.1	0.5
1.6	0.5	3.4	0.1	4.1	2.5	1.0	0.7	0.6	—	1.1	1.